

シュリー・グルへの祈り

グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダによる歌唱

त्वमेव माता च पिता त्वमेव
त्वमेव बन्धुश्च सखा त्वमेव ।
त्वमेव विद्या द्रविणं त्वमेव
त्वमेव सर्वं मम देवदेव ॥

*tvameva mātā ca pitā tvameva
tvameva bandhuś ca sakhā tvameva |
tvameva vidyā draviṇaṁ tvameva
tvameva sarvaṁ mama devadeva //*

あなたは母であり、父であり、
あなたは兄であり、友です。
あなたは知識であり、富です。
あなたは私のすべてです。あなたは私の神です。

दूर करो दुःख दर्द सब,
दया करो भगवान ।
मन-मन्दिर में उज्ज्वल हो,
तेरा निर्मल ज्ञान ॥

*dūra karo duḥkha darda saba,
dayā karo bhagavān |
mana-mandir mẽ ujjala ho,
terā nirmala jñān //*

私の心配や悲しみをすべて取り除いてください。
慈悲を与えてください、おお、神よ！
あなたの純粋なる知識が
私のマインドの神殿を照らしますように！

जिस घर में हो आरती,
चरणकमल चित लाग ।
तहाँ हरि वासा करें,
ज्योत अनन्त जगाय ॥

*jisa ghara mē ho āratī,
caraṇa-kamala cita lāg |
tahā hari vāsā karē,
jyota ananta jagāy ||*

あなたに向かって炎が揺らされ、
あなたのハスのみ足が崇拜されるすべての家で、
おお、ハリよ、あなたはあなたの無限の光の中に住みます。

जहाँ भक्त कीर्तन करें,
बहे प्रेम दरियाय ।
तहाँ हरि श्रवण करें,
सत्यलोक से आय ॥

*jahā bhakta kīrtana karē,
bahe prema dariyāy |
tahā hari śravaṇa karē,
satyaloka se āy ||*

信奉者があなたの名を歌い
愛の小川が流れる所にはどこでも、
あなたは耳を傾けるためにサッティヤ・ローカから降りて来ます。

सब कुछ दिया आपने,
भेंट करूँ क्या नाथ ।
नमस्कार की भेंट करूँ,
जोड़ूँ मैं दोनों हाथ ॥

*saba kucha diyā āpane,
bhēṭa karū kyā nāth |
namaskāra kī bhēṭa karū,
joṛū maī donō hāth ||*

おお、神よ、あなたは私にすべてを与えてくださいました。
私はあなたに何をささげたらよいのでしょうか。
両手を合わせ、私はあなたに敬意を表します。

ॐ पूर्णमदः पूर्णमिदं पूर्णात् पूर्णमुदच्यते ।
पूर्णस्य पूर्णमादाय पूर्णमेवावशिष्यते ॥

*om pūrṇamadaḥ pūrṇamidaṁ pūrṇāt pūrṇamudacyate |
pūrṇasya pūrṇamādāya pūrṇamevāvaśiṣyate ||*

オーム。それは完全なるものです。これも完全なるものです。
完全なるものから完全なるものが生まれます。
もし完全なるものから完全なるものが取られたなら、
そこには完全なるものだけが残ります。

ॐ शान्तिः शान्तिः शान्तिः ॥

om śāntiḥ śāntiḥ śāntiḥ ||

オーム。平和！ 平和！ 平和！

सद्गुरुनाथ महाराज की जय

sadgurunāth mahārāj kī jay

真のグルに敬意を！

スワミ・シャーンターナンダによる紹介

シャクティパートの伝授を受けて以来、私は、受け取った祝福と贈り物の豊かさを思い出す時に心の中に自然と生まれる感謝を認め尊ぶことを、グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダから学んできました。グルマーイの恩恵の変容の力、崇高な美德を培い、神とグルと私自身の大いなる自己は同じ光であるという確信を持ち続けることを私に促す彼女のかげがえのない教え、彼女の無条件の愛、そして内なる旅の私の歩みを導く彼女の揺るぎない保護——日々それらを思い出す時、私は心からの喜びで、「ありがとうございます、グルマーイ。ありがとう、本当にありがとうございます！」と言っている自分に気づきます。感謝に満ちた心は、報恩の念でグルをたたえる方法を希求します。

「シュリー・グル・ギター」の朗唱の最後を含め、この感謝の祈りを歌うことはシッダ・ヨーギにとって伝統です。この祈りは、バーバ・ムクターナンダの信奉者で有名な歌手であるハリ・オーム・シャランによって、1960年代後半に作られました。これを創作するに当たって、彼はサンスクリット語の教典の詩節と、自分で書いたヒンディー語の詩節を組み合わせました。

この祈りは、『パーンダヴァ・ギター』と名付けられたサンスクリット語の賛歌に由来する一節からの、「トゥワメーヴァ・マター」——「あなたは母です」——というフレーズで始まります。女王ガンダーリーは、神聖な叙事詩『マハーバーラタ』の中で、この言葉をクリシュナ神に呼び掛けています。弟子として、女王は彼女のグルを献身的な愛と崇敬をもってたたえ、至高なる祖先として、すべての友として、知識と富の源としても認めています。真の理解をもって、ガンダーリーはグルをすべての大いなる自己として、そしてそれゆえに、彼女の人生におけるすべての祝福の源として見えています。

ハリ・オーム・シャランによってヒンディー語で書かれた続く四つの節は、内側の苦しみを取り除き、マインドを照らす、グルとしての神に懇願しています。これらの詩節は、神の存在を体験するための方法として、崇拜、献身的な愛、そして神聖な名前をチャンティングすることの力を称賛しています。

グルへの恩義を自覚して、弟子はこう省みます。「おお、神よ、あなたは私にすべてを与えてくださいました。私はあなたに何をささげられるでしょうか」。質問は心からの感謝から生じ、それに対して出る答えはこうです。「両手を合わせて、私は敬意をささげます」。敬意、すなわちなマスカーラをささげることによって、弟子は献身と共にグルを敬い、感謝の気持ちを表します。この祈りの初めから終わりまで、グルからもたらされる祝福を弟子が認識することによって、感謝は伝えられます。これらの敬意の中心には、グルを崇拜する感情、すなわちバーヴァが脈打っています。

祈りの後、『ブリハダーラニヤカ・ウパニシャッド』からの、「オーム・プールナマダ」というフレーズで始まる、有名なサンスクリット語の一節を朗唱します。その前の五つの節で、弟子はグルを肉体を有する大いなる師として述べています。この最後の節は、最高の真理のプールナ、すなわち「完全さ」と「豊かさ」を呼び起こします。この完全さ、至高なる自己は、グルの中に、自分自身の中に、創造物すべての中に存在します。

この最後の節は、弟子が崇拜、祈り、あるいはサーダナーの実践のどれを通してであれグルをたたえる時、持つべき根本的な気づきを思い出させるものとして機能します。その気づきとは、至高なる自己と同一であるという弟子の気づきであり、それはすべてを一体性に結び付けます。この気づきを持つことで、弟子は内なる平和を見いだします。



© 2022 SYDA Foundation®. 著作權所有。